

議事概要

案件1 令和5年度、令和6年度決算について

- (委員) 病院の職員数(会計年度任用職員を含む)について、目安はあるか。
- (幹事会) 令和6年度末時点の職員数は、155名となっている。看護師が数名不足している状況である。
- (委員) 令和5年度に一時借入金、資金不足額が大幅に減少している理由は何か。
- (幹事会) 新型コロナウイルス感染症関連の補助金の活用により、一時借入金残高、資金不足額が減少している。

案件2 令和6年度三戸中央病院経営強化プランの点検・評価について

- (委員) 医師の確保について、青森県立中央病院から派遣されている医師の任期は決まっているか。医師が数年で入れ替わりとなるため、利用しづらいという声が聞こえる。
- (幹事会) 常勤医師7名のうち4名が県から派遣されている。任期は1年で、任期経過後は延長か異動となる。当院は、電子カルテで診療履歴等を確認することで、診察する医師が替わっても同じように診療できる体制をとっており、ご理解いただきたい。
- (委員) プランの目標値をどのように設定したのか。目標値の達成により黒字化は可能か。
- (幹事会) 令和3年度の実績を基に目標値を設定している。入院患者数については、高齢者人口は横ばいと見込み、外来患者については、人口減少に併せ、減少していくものと見込んでいる。
患者数が目標値に達した場合、令和3年度の社会情勢であれば黒字となる見込みであったが、職員給与の改定、物価の上昇等による現在の情勢では、黒字化は難しい状況である。
- (委員) CT、MRI等の医療機器の稼働率はどうなっているか。
- (幹事会) 検査件数は概ね横ばいとなっている。他の医療機関からの紹介による検査は可能な状況である。

案件3 弘前大学医学部附属病院遠隔診療事業について

なし